



教育目標 すこやかで きまりのよい子

学校だより

山鳩

三条市立三条小学校

TEL 33-0174 FAX 33-0248

E-mail sansyo@city.sanjo.niigata.jp

http://www.city.sanjo.niigata.jp/sansyo/

第26-10号

平成26年10月14日

【10/2グラウンドで鉄棒学習3年生(下)、小中一貫教育「いじめ見逃しゼロ…集会」(右上)、同「あいさつ運動(右下)】



日常生活の中で、子どもの成長を実感する 校長 小林 修

◆10月8日(水)の朝早く、1年の志穂さんと大和さんがプランターの花の水遣りを一生懸命にやっています。その後ろから3年の暖さんが「(二人は) 上手くやれるかな」って感じでのぞき込むように優しく見ていました。翌9日(木)は、暖さんも加わり、志穂さん大和さんの3人でプランターにいっぱい水をやってくれました。寒くなってきて、夏の花は色もあせ、そろっと終わりの時を迎えているので水をあまり必要としません。私は「もう、(それぐらいで)十分だよ。」って言ってあげようかと思うのですが、3人がとても熱心にやっているのもういいよ。」って見えませんでした。8時近くになり、3人が水遣りを終えようとした時、高学年のAさん、Bさんが登校をして来てジョウロに満々の水を汲みプランターにやり出しました。Bさんに「あなたも(水遣りの)当番なの？」って尋ねると、首をすくめてニコっしながら「うん」と小さくうなずくのです。春から続けてきた「縦割り班による花の水遣り」がこの週は、この子どもたちの班だったので。夏の時期は上学年が中心になりやっていた水遣りですが、この時期になり、下学年がしっかりとやってくれているのです。当番を忘れずに普段より早くに登校して水遣りを頑張っている子どもたちの姿から、大きな成長を実感しました。そして、私(小林)は、この子どもたちも、遅く登校してしまい(「しまった」って感じで)私に、ニコっしながら、うなずく子どももとっても好きです。三条小は、このような子どもたちの素晴らしい学校です。

◇ところで、「夏の花は色あせて…」って前述しましたが、**上写真中央**は『サルビア』です。サルビアも夏の花で、初夏から、この時期まで何回も花を咲きますが、この花が一番美しく色づくのは寒くなってきた今の時節です。アートコミュニティが19日(日)ですが、ぜひ来校の折、児童玄関前のサルビアを見て欲しいものです。美しさに圧倒されますよ。

◆10月2日(木)の4時間目、来客があり、帰られるそのお客様を職員玄関まで見送りに行くと、グラウンドの端の方から元気な声が聞こえます。よく見ると3年生がグラウンドに設置してある鉄棒で、体育の授業をしています。鉄棒の学習は体育館で行うことが多いのですが、グラウンドは珍しいです。早速見に行くと「怖い」とか「高すぎる」とか言っていた子どもたちが次々に鉄棒に飛びつき、大きく振ってカッコよく降ります。(写真上)みんな上手で驚きました。

【4年生校外学習「大河津分水」洗堰(左)、4・5年生「市小学校音楽祭」(中)、松葉幼稚園「運動会」鼓笛隊演奏(右)】





小中一貫教育の取組紹介「中学生によるあいさつ運動」「いじめ見逃しゼロスクール集会」

◆10月7日(火)から3日間、第三中の1年生(三条小卒業生)による『小学校訪問あいさつ運動』が実施されました。利保さん、光希さん、采世さん、夏萌さん、紗萌さん、虎さん、拓海さん、敬太さん、隆一さんの9人が、新調をしたオレンジ色の素敵な「あいさつ運動」の幟(のぼり)を持って、三条小学校にやってきました。毎日見ているとなかなか気付かないことですが、小学生には、久しぶりに会うお姉さんお兄さんが、制服姿で登場して「あいさつジャンケン」をしてくれる姿が大人っぽく感じられて、ちょっとまぶしそうでした。連携型の小中一貫教育を推進する第三中学校区ですが、三条小の子どもたちは、間違いなく9人の中学生に「あこがれ」を抱いたことでしょうし、中学生も、この活動で「自己有用感」を持つことができたと思います。とても良い『小中あいさつ運動』になりました。

◆10月10日(金)の午後、第三中学校の体育館で三中生徒全員と三条小・裏館小・上林小の6年生で「いじめ見逃しゼロスクール集会」が行われました。例年、三中生徒会役員による「いじめを題材にした劇」や各学校で取り組んでいる「いじめ撲滅のためのスローガン」発表等が主な活動でしたが、今年は、新潟お笑い集団NAMARAの高橋なんぐさんを講師に迎え、「あなたが笑えば世界が笑う」の講演を聴いたり、高橋なんぐさんの司会で小中学生が小グループに分かれ、「いじめ」をテーマに話し合ったりする交流活動が行われました。どのグループも中学生がリーダーとして仕切って活発な話し合いが見られました。この活動の最後が「感想発表」だったのですが、小学生の代表発表が三小の石崎良悟さんでした。高橋なんぐさんの指導をしっかりと捉え、それを租借して自分の言葉で堂々と話してくれました。立派な子どもです。また、同中学校区の「いじめ対策委員会」が開催され、この集会を参観した後、話し合いが持たれました。委員は学区の児童民生委員さんたちですが、三小学区の民生委員さんからは、この委員会もそうですし、山鳩キッズをはじめ、町内の様々な行事等で子どもたちに接して頂き、温かい言葉かけをもらっています。献身的な取組に頭が下がります。感謝でいっぱいです。いつもありがとうございます。

◇三小の子どもたちが頑張っていることは、今までもお伝えしていますが、私は「今、三中がいい。中学生が良くなっている。」と感じますし、裏館小、上林小の子どもたちも良いです。三中学区は、保護者・地域の皆様の温かい見守りの中で子どもたちが健全に成長していることを普段もそうですが、「いじめ見逃しゼロスクール集会」で強く感じました。

◆10月3日(金)に、「三条市小学校音楽祭」が中央公民館で行われ、4・5年生が参加をしました。当日も保護者の皆さんから多数応援にお出でをいただきありがとうございました。事前に10月1日(水)の音楽朝会でも発表しました。そこにも多くの保護者・ご家族の皆さんから聴いてもらえて嬉しかったです。三条小学校は「世界が一つになるまで」「赤い屋根の家」の2曲を発表したのですが、私が言うのも何ですが、「とっても上手でした。」私の隣りで聴いていた他校のC校長先生は私に「素晴らしい。三小さんは、勉強しないで音楽ばかりやっているんですか?」って言われました。この校長先生は、この学校だより『山鳩9号』に載せた、三条夏祭りで市長さんから「三小の子どもたちが、凧ばやしが上手で褒められた。」ことを読んで知っていたのです。市長さんと同じくジョークのある褒め言葉をもらいました。

◆アートコミュニティ前で作品づくりに力が入っていますが、校外学習も盛んに行われています。4年生が社会科で「大河津分水」の見学に、2年生は生活科で「町たんけん」(上下の写真)に出かけました。地域の皆さんの温かい支えで良い学習が行われています。小松屋さんへのグループはフライを作られていただいて試食もさせていただきました。同じく原勇さんでも精米の学習ばかりでなく新米の試食もさせていただきました。試食に子どもたちの笑顔が弾けています。

【原勇米店で原田さんの説明を聞く(左)おにぎりを食す(2枚目)10/8クラブ活動:音楽クラブ(3枚目)、体育クラブ(右)】

